

(様式 1-3)

洋野町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 24 年 8 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	17	事業名	増殖溝造成事業		事業番号	C-7-3
交付団体		洋野町	事業実施主体 (直接/間接)		洋野町 (直接)	
総交付対象事業費		33,600 (千円)	全体事業費		73,000 (千円)	
事業概要						
増殖溝造成 (角浜) L=240m A=960 m ² 増殖溝造成 (平内) L=360m A=1,440 m ² 【ウニ増殖溝等水産施設の復旧】 ・本町の水産業の特徴である「作り育てる漁業」の象徴であるウニ増殖溝をはじめ、被災した水産施設の復旧を進める。なお、当初計画していたブロック設置は省略し、事業費を圧縮し実施するものである。 ※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください						
当面の事業概要						
<平成 24 年度> 増殖溝造成 (角浜) L= 95m A=380 m ² 増殖溝造成 (平内) L= 80m A=320 m ² <平成 25 年度> 増殖溝造成 (角浜) L=145m A=580 m ² 増殖溝造成 (平内) L=280m A=1,120 m ²						
東日本大震災の被害との関係						
東日本大震災の津波により、増殖溝の堆砂・増殖ブロックの散乱などの漁場施設に被害を受けた。ウニなどの採介藻の水揚量も激減している (H22 44,968kg、H23 12,072kg 前年比 26.8% ※各漁協からの聞き取りによる) ことから、増殖溝の造成をすることにより、激減しているウニの漁獲量を回復させ、復興を図る。 ※区域の被害状況も記載して下さい。						
関連する災害復旧事業の概要						
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。						
関連する基幹事業						
事業番号						
事業名						
交付団体						
基幹事業との関連性						

(様式 1-3)

洋野町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 24 年 8 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	18	事業名	漁業活動環境整備事業		事業番号	C-7-4
交付団体		洋野町	事業実施主体 (直接/間接)		洋野町 (直接)	
総交付対象事業費		22,000 (千円)	全体事業費		22,000 (千円)	
事業概要						
トイレ 1 棟、用地舗装 A=3,200 m ²						
【漁港の復旧】						
・被災施設の復旧にとどまらず、漁港機能を強化した復興を目指す。						
・漁業活動に必要な漁港施設の環境整備を図り、早期復興を目指す。						
※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください						
当面の事業概要						
<平成 24 年度>						
トイレ 1 棟、用地舗装 A=3,200 m ²						
東日本大震災の被害との関係						
東日本大震災の津波により、荷捌所・紫外線滅菌施設などの漁港施設に被害を受け、漁業活動に支障を期待している。また、ウニなどの採介藻の水揚量も激減している (H22 44,968kg、H23 12,072kg 前年比 26.8% ※各漁協からの聞き取りによる) ことから、漁業活動に必要なトイレや用地舗装の整備により、女性や高齢者でも作業しやすく、衛生管理上の機能も向上させるよう漁港施設の環境整備を図り、幅広い事業 (ウニの直売会や朝市・水産教室など) の展開により、復興を推進するものとする。						
※区域の被害状況も記載して下さい。						
関連する災害復旧事業の概要						

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	

(様式 1-3)

洋野町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 24 年 8 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	19	事業名	八木地区漁業集落防災機能強化事業	事業番号	C-5-1
交付団体	岩手県	事業実施主体 (直接/間接)	洋野町 (間接)		
総交付対象事業費	156,000 (千円)	全体事業費	566,000 (千円)		

事業概要

八木地区は、防潮堤が未整備の状態であることから、東日本大震災の際に本町でも住家被害が著しかった地区である。については、町としては八木地区全体に防潮堤整備を県に要望していたが、地形上及び諸事情から防潮堤の全面整備が不可能となったため、当該地区の北側を県事業として T P 12m の防潮堤を整備し、南側については、当該事業を活用して T P 8.6m を目安に宅盤嵩上げ工事を実施するものである。なお、宅盤嵩上げについては、当該地に隣接する県道も同時に嵩上げする予定である。また、宅盤嵩上げの嵩上げ高の目安となる T P 8.6m は、明治三陸津波で概ね浸水区域が発生しない地盤高であるが、今後調査設計を実施し、最終的な嵩上げ高を決定するものである。

なお、当該事業は「洋野町震災復興計画」P24 に以下のとおり記載されている。

「防潮堤整備事業 (八木、角浜、戸類家、玉川、有家地区等の防潮堤の整備)」

※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください

当面の事業概要

<平成 24 年度>

基本設計・調査業務

<平成 25 年度以降>

詳細設計及び補償設計

宅盤嵩上げ工事

東日本大震災の被害との関係

当該地区は、防潮堤が未整備であることから、全壊 8 棟、半壊 (大規模半壊含む) 14 棟、一部損壊等 10 等の住家被害が発生した。他にも、J R 八戸線の駅舎が全壊・線路の流出、水産加工会社 (2 社) が被災しており、津波の痕跡高 (岩手県調べ) は、宅盤嵩上げ予定区域内で 9.1m であった。

※区域の被害状況も記載して下さい。

関連する災害復旧事業の概要

なし

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業

事業番号	
事業名	
交付団体	

基幹事業との関連性

--

(様式 1-3)

洋野町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 24 年 8 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	20	事業名	まちづくり連携道路整備事業 (一)八木港線 八木	事業番号	D-1-1
交付団体		県	事業実施主体 (直接/間接)	県	
総交付対象事業費		30,000 (千円)	全体事業費	500,000 (千円)	
事業概要					
<p>東日本大震災津波により大きな被害を受けた八木地区の市街地内を通過する(一)八木港線(八木)の道路整備を行う。</p> <p>(一)八木港線(八木)は主要幹線道路である国道45号と八木港を結ぶ主要道路であるとともに、水産業を支える物流路線としての機能を有している。</p> <p>今回の津波により、多数の家屋が流失するなどの被害が生じたことから、まちづくり(宅地嵩上げ)と一体となった災害に強い延長0.7kmの2車線道路を整備する予定である。</p> <p>現状は、平成24年度に道路設計を完了する見込みであり、平成25年度に用地取得に着手し、平成27年度の完了に向けて関係機関と調整し整備を進める予定である。</p> <p>【岩手県東日本大震災津波復興計画 復興実施計画】P16</p> <ul style="list-style-type: none">・多重防災型まちづくり推進事業(まちづくり連携道路整備事業) <p>道路機能の向上を図るため、津波により浸水した道路について、市町村の復興まちづくりと一体となった整備を実施</p>					
当面の事業概要					
<平成24年度>					
・路線測量、道路詳細設計 L=700m					
東日本大震災の被害との関係					
・東日本大震災津波により被害を受けた八木地区において、洋野町の復興まちづくりと一体となった道路整備を行うことにより、安全で安心な防災都市・地域づくりを推進する。					
関連する災害復旧事業の概要					
なし					

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	